

月刊 星空の散歩道 12月号

2025年

12月上旬 21時ごろ

12月下旬 20時ごろ の空

ステラナビゲーター/
株式会社アストロアーツ

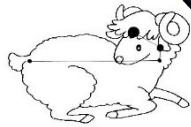
北

月や惑星・星座を
さがしてみよう！



東

西



おひつじ座

12月の星空

南

☆宵空の主な星座と明るい星☆

西の空に秋の星座が見え、東の空に冬の星座が見える。

<西> はくちょう座(ネプ)、ペガスス座

<天頂> アンドロメダ座、おうし座(アルデバラン)

<東> ぎょしゃ座(カペラ)、ふたご座(カストル、ポルックス)、

オリオン座(ベテルギウス、リゲル)

<北> 北極星、カシオペヤ座

12月上旬 21時ごろ

12月下旬 20時ごろ の空

ステラナビゲーター/
株式会社アストロアーツ

北極星

カシオペヤ座
カペラ

アンドロメダ座
アンドロメダ銀河

おひつじ座
アルデバラン

うお座
秋の四辺形

ペガスス座
リゲル

木星
ボルックス
カストル

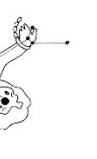
ペテルギウス
オリオン座
オーロラ

アンドロメダ座
おうし座

フォーマルハウト
アンドロメダ座

アンドロメダ座
カペラ

北極星
カストル
ボルックス



天文トピック☆

12月 14日 ふたご座流星群が極大

三大流星群のひとつ。ピークは 14 日 17 時頃と予想されています。観察には 14 日夜～15 日明け方がおすすめです。空が開けたところで、暖かい服装で観察しましょう。

12月 22日 冬至

北半球では 1 年で最も短い時間が短くなります。

☆月の形の変化☆

12月 5日	満月	
12月 12日	下弦	
12月 20日	新月	
12月 28日	上弦	

★12月の惑星★

土星…日没後、南の空
木星…真夜中、南東の空

＜天文コラム＞ アンドロメダ銀河が広げた 宇宙のスケール

秋の星座のアンドロメダ座には、M31 という天体があります。

今から 100 年前までは、M31 は天の川銀河の中にある天体なのか、はっきりとわかつていませんでした。

アメリカの天文学者エド温・ハッブルは、この M31 を望遠鏡で詳しく観察し、その距離が地球から約 90 万光年（※注）離れているという観測結果を得ました。これは、天の川銀河のサイズを大きく超えるものでした。やがて、M31 は天の川銀河の外にある 4 千億個もの星が集まったお隣の「銀河」であると判明し、アンドロメダ銀河と呼ばれるようになりました。

M31 が天の川銀河の外にあることの発見から、私たちの知る宇宙の規模は大きく広がりました。その後、観測技術の進歩によって、さらに遠くの銀河が発見され、宇宙のスケールはさらに広がり続けています。現在では、宇宙には天の川銀河以外に約 2 兆個もの銀河があると考えられています。（※注）現在では、250 万光年



M31・アンドロメダ銀河
(当館職員撮影)

